愛工房株式会社

~100%地元の柑橘で、産地の底支えを~













裏山から流れてきた泥水

入れ替えた加工場内の機器類

□・活用した支援策他

- グループ補助金を使って、被災した工場建物と製造設備のほとんど を入替・修繕しました。配電設備工事等では、給水設備や冷蔵・冷 凍庫なども止める必要がありますが、夏場はみかん加工の閑散期に 入るため比較的小さな影響で済みました。
- ○その他、宇和島市の再建補助金を活用しました。

事業者からのメッセージ

- 当社が最も大切にしていることは、農家からみかんを全量、現金で買 い取ることです。全量買い取りを始めてから、後継者も増えていると 聞いています。
- 被災直後は全量買取ができませんでしたが、10月には製造設備を 復旧させ、全量買取を行うことができ、農家の方 には、復興に向けた資金ができたと喜ばれました。 それにより価格暴落を止めることが出来たのは、 当社の誇りです。
- ○加工品は輸入品との競争になりますが、100% 愛媛産へのこだわりに勝機があると思っています。
- ○みかん産地には、価格の暴落を防ぐためにも、 加工品製造という底支えが必要です。農家だけ では対応できないところなので、今後も弊社が 担わなければならないと思っています。



- ○住所:愛媛県宇和島市吉田町立間2-146
- ○連絡先:0895-52-1121
- ○事業内容:農林水産物の生産・加工・販売、他
- ○代表者名:代表取締役 丁井 俊
- ○企業のPRポイント: 平成21年に日本で初めて、農協の加工部 門を継承した会社を設立しました。100%愛媛の材料にこだわり、 幅広く柑橘の加工製品を作っています。

被災前後の状況

- 裏山が崩れ、全施設が泥水で水没しました。水が引いても、工場は 浅いところでも80cmほど泥に埋まったままでした。
- ○社員が休日返上で作業し、泥かき、清掃、消毒に力を入れました。
- ○幸いなことに井戸水が使用できたので、直ちに機械の洗浄を行いま した。また、近くに民家もあり、消毒は徹底的に行いました。
- ○大半の加工設備は入替・修繕が必要でしたが、柑橘の収穫に間に 合わせるため、まず、缶詰加工のラインだけは分解・洗浄して7月末 には復旧させ、その後、徐々に復旧を進めて、令和元年10月1日に 竣工式を終えることができました。



丁井代表取締役